臺灣新報（夕刊）
九月六日
夕刊定價一部二錢
發行人　江引高作
發行所　臺北市榮町一丁目　臺灣日日新報社
臺北支局（榮町七ノ八）　基隆支局　臺中支局
花蓮港支局　臺南支局　臺東出張所
（大阪支局）大阪市北區堂島濱通一丁目ビルヂング内
（東京支局）東京市京橋區銀座五丁目　東京支社

けふ第三回準備會議

新體制組織の會則原案を討議

【東京六日發同盟】新體制準備委第三回會議は六日午後一時より首相官邸で開かれ近衛首相以下各閣僚、柄眞議長の陪席大臣を除く民間委員並に官田書記官以下全員出席、前回の懇談會において議論された組織大綱案に關し更に議論をなし引續いて官田書記官より六日の定例閣議において決定を得た新體制準備委員並に國民運動組織の現狀概要を説明し右閣議決定の新體制準備委員並に國民運動組織に關する閣議決定を中心に民間委員並に官廳委員の間に活潑な論議が行はれ懇談會

大元帥陛下御愛馬白雪に召され御閲兵遊ばさる

（陸士卒業式場にて撮寫）

各宮さま方御弔問

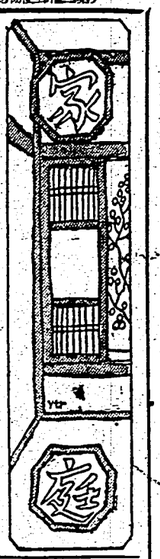
御思出の數々を偲ばせらる

【東京五日發同盟】北白川宮永久王殿下の御霊柩は六日午後四時頃霊柩立川飛行場に御着陸遊ばされるので陸軍省に御葬儀委員長を置き陸軍大臣を始め陸海軍の高官が多数参列する筈であるが、なほ宮家の御葬儀は立川から青山御所に到る御葬儀道路の沿道に多数の弔旗を掲げ、霊柩通過の際は一斉に弔意を表する筈であるが、なほ宮家の御葬儀は陸海軍の合同葬であるので陸軍大臣は海軍大臣と共に陸海軍の葬儀委員長となり陸海軍の葬儀委員を指揮する筈である

【東京五日發同盟】故北白川宮永久王殿下の御霊柩は六日午前八時三十分霊柩車に移され、御遺骸の御出棺に際し、竹田宮、同妃殿下、東久邇宮、同妃殿下、朝香宮、同妃殿下、東久邇宮、同妃殿下、朝香宮、同妃殿下、東久邇宮、同妃殿下、朝香

浸水家屋の消毒を忘れるな

☆……臺北市衛生課



過般の豪雨は遂に市内各所に所謂なる浸水家屋を出だし、所内の所謂なる浸水家屋の中には国民は勿論、官吏、市長、議員、警察、衛生当局にたられたことと存じます

かうした水浸家屋が、汚水に浸水されましたる後には、必然的に伝染病となりますので、その現象を未然に防止せんとして、臨時に浸水後の消毒方法を簡単に申上げまして市民諸氏の御協力をお願ひする次第であります

御承知の通り、雨水は相当に汚濁せられたるものでありますが、浸水の場合は陸上と同様に地上の不潔物、例へば、塵芥其他の不潔物が流入し汚水となるのであります。殊に便所が浸水した場合は糞尿が混じてまります。

ので、衛生に手うません、蠅は各種病菌を運ぶ媒介者であるから、蠅は秋口に流れて其後に附着する蠅が伝染病菌を運ぶ媒介者となる。

蠅は未成熟の蛆虫病菌を有する糞尿の中に産卵し、孵化した蛆は糞尿の表面に浮上して蛹となり、成虫となる。

蠅は秋口に流れて其後に附着する蠅が伝染病菌を運ぶ媒介者

星ぞら 142

井伏鱒二　吉田貫三郎

奔走（三）

昌助らぬ客が出て行くと、大木戸は亀吉とおかみさんの話を見較べた。

「おかみさん、お前つけてくれ。それから表の明りを消してもいいよ。店の明りも消してもいい。亀吉というしょだから大丈夫だ」

客がありがたそうに云つて、客の間の方を顎で指した。彼は今まで何も気のつかない風をして、亀吉が客の間に入りびたりになつてゐることを知つてゐるやうであつた。

おかみさんは明らかにさういつた。

「でも、客の間では……あそこ、疑ぐられかねつて仕様ないんですもの、また明日にでもなさいませんか……」

「いや、心配ない。客ら疑ぐられなくたつて、亀吉が客の心地いやうだからね」

大木戸は「すつかり感づいてゐる」りロの頑張をはづして客の間に行つて来た。

大木戸はそれを見て、客の後に入つてゐた。

「客様すつかり、この店の客まちたいたね。客様お客様つてから、お前はそんなことしてゐるんだらう。だんだん様について来るんだね……」

おかみさんは料理場にかくれ、作さんと二人で客の間の成り行きに気をくばつてゐた。しかし男同志といふものは、お互ひに無愛なものである。亀吉は押入れを開け、「どうだ大木戸、銀いたから、ここにかうして掛けとくんだ。客がかなり、僕が客ぶるときになると、おかみさんが切り火をしてくれる。あの神棚から燈明を下ろして、客の後ろでカチカチとやつてくれるんだ」

「そりゃ来客だ、酒屋だ様だ。客様ぶるときまで、ちつとも知らなかつた。まさに亀吉だね……そうまあここの客に、お前の客ぶりの秘かちやうと思へば、先生と共に来てゐ

臺灣新報
日本夕刊十二頁
作品社　人形町
本社東京市麻布区霞町
社長　江口渙
本社　台北市
臺灣日日新報社
印刷所
臺灣日日新報社
臺北市
臺北市
臺北市

【社說】

佛領植民地の歸屬問題

獨英決戰を如何に見遂すか

一

英佛間に行はれた南北大西洋のイギリス海軍基地の根據地問題と共に今後の推移を緊張せざるはならぬものに、佛領植民地の歸屬問題がある。先頃フランス政府はコミュニケをもつてカトルー前總督の更迭によつて即日に新總督の發令してゐる。このことはペタン政府がカトルー氏を通の再出としても解せられようし、獨伊方面としても考へられるであらうが、ドイツの軍事的政策問題二月が近く佛印の調査のため出發するといふ。今回の人事に示唆を與へるものなきしも非ずで出發を要する。また二方面太平洋上のニューカレドニヤ、ニューヘブリド諸島に亦道アフリカ、西アフリカ、カメルーン等もペタン政府から離反に、ロンドンのド・ゴール將軍のフランス國民委員會に合流したとも傳へられてゐるが、イギリスの手の屆く範圍、つまりその制海權の掌握範圍で、これ等佛領植民地がイギリスの掌中に歸することは考へられることであらう。

二

ニューカレドニヤ、ニューヘブリドなどは南洋の孤島であり、佛印とは共にこれが國としてはその領屬に關して十分なる關心を拂はざるを得ない。南洋とアメリカとの問題については嘗て觸れた通りであるが、この南洋から比律賓、シンガポールを連結する地上に横たる佛、蘭の領屬の領屬問題は、東洋の太平洋問題の核心を成すものと云はざるを得ない。それ等は海洋的に重要視されるばかりでなく、實に近代國防の根源を成すところの空軍の基地として最も重視されねばならぬであらう。然もこれ等の運命が英國の決意とアメリカの動向によつて左右されんとしてゐるのだ。そこにわが國としては東亞共榮圏建設の上から、また太平洋問題の解決の上から國力を期せねばならぬ切實なるものを感ずる。

三

戰勝國としてのドイツに對してその戰敗國たるフランス及びオランダは敗戰の再起について協力をなすべきことは必然的であり、佛印をはじめ、その屬領に關しても當然彼等の管轄を決定せざるべからず。また仏イギリスはその指導協力の及ぶ範圍に於てロンドンの傀儡政府と國際政治動機線の各自でこれ等を掌握せんとするであらうしアメリカとの共同作戰の上から英國の所屬目的の實績とならうことも考へられる。佛領の屬領に關しては現在英國の傀儡政府が和平を希望してゐると傳んに傳へてゐるが右は全く虫解であり、獨伊は徹底的に戰ひ抜く決意である。但し國際法上は即ち全くその現在領土の一部分である佛領が獨伊の支配下に置かれる事は國際的に無理である。即ち英國は米國との關係上、獨伊の支配下に置かれる事は絶對に不可能である。

二日の世界情勢は何れも米國參戰の可能性を強調し、特にその際として米國の対大陸防衛、即ち西半球の防衛を強調してゐる。

この他二日の世界情勢は何れも米國參戰の可能性を強調し、特にその際として米國の対大陸防衛、即ち西半球の防衛を強調してゐる。

米、遂に參戰の可能性

伊紙の戰爭一周年論調

【東京特電】（ローマ二日發）伊國際問題研究所ジオルナーレ・デイ・イタリア紙は今次歐洲戰爭一周年記念日なる二日の紙上にガイダ主筆の論説を掲げイタリアの歐洲戰爭參加の危險性を強調すると共に米國參戰の危險性を指摘し、イタリアは少くとも今後二ヶ年の戰爭遂行の準備を有してゐるせんと會動してゐるからである。更に米國が參戰すれば帝國主義的米國の侵略に對する可能性も豫想されるのである。

【東京特電】（ローマ二日發）伊國際問題研究所ジオルナーレ・デイ・イタリア紙は今次歐洲戰爭一周年記念日なる二日の紙上にガイダ主筆の論説を掲げイタリアの歐洲戰爭參加の危險性を強調すると共に米國參戰の危險性を指摘し、イタリアは少くとも今後二ヶ年の戰爭遂行の準備を有してゐる

世界自由主義の終焉

伯紙の日本新體制評

【東京特電】（リオデジャネーロ二日發）ブラジル一流の國際問題研究雜誌ノイイ紙の國際問題記者セイトール・モニース氏は「日本自由主義を放棄する」と題する同紙上に於て「日本新體制」を批判し、その全文は全文を紹介したるブラジル國際問題の代表的見解として注目されてゐる。右記國際問題記者は

一、日本は多年英國流の議會政治を放棄する國家が今一つ現出された。英國として政治を續けて來たが近年その政治するところを知らざる政治の結果議會制度は國民の信用を失ふに至つた。然るに最近の國際情勢は日本をして極東に於ける自己の立場を明確せしめ強密に政治機構を改革せしめたものであつて、この間の消息は國民自覺自粛の信念に發するものであつて、今や自由主義的議會制度をローマ流の共和主義やギリシヤ流の民主主義の如く過去のものとなり世界はこれに代るべき新機構が出現せんとしてゐる

遞信省の異動

【東京電話】遞信省人事異動は次の如く決定の上二日發令された。

遞信大臣官房人事課長　中島鐵三郎
遞信大臣官房文書課長　中島鐵三郎
遞信大臣官房會計課長　中島鐵三郎
遞信大臣官房庶務課長　中島鐵三郎
遞信大臣官房經理課長　中島鐵三郎
遞信大臣官房人事課長　中島鐵三郎
遞信大臣官房文書

政治經濟の一體化

民間經濟團體の綜合的包攝を圖れ

大阪商工會議所より建議

【大阪六日特電】大阪商工會議所では經濟新體制の樹立につき次の如く當局に建議することに成り各方面から多大の關心をもたれている

新經濟體制に關する建議

一、經濟新體制に於ける官民の一體化　經濟新體制の第一目標は統制經濟の强化に置かるべきは素より論を俟たざるも、統制經濟の强化に關して官民一體の協力を必要とすべからずこれが協力には官民の人事交流をはじめ官民相互の一體化を期すると共に中央政府は統制經濟の大綱を決するに止めること

二、政治と經濟の一體化　統制經濟に於ては政治もまた經濟の運營の一部不可分化を圖るが爲め配給三團体に相當するが如き經濟機關の設立を圖り官民一體の運營を期すること

三、經濟團體の有機的一元化　現在既に存在する各種團体の組織の強化を完遂せんが爲めには強制力を用ひ組織せる各種團体の組織の強化に置かるべきは勿論なるも、なお進んで各種團體の統合を圖り一元的に運營せしむる必要あり

四、經濟團體の綜合的包攝　經濟團體の統制下に於ける國民組織中央部の組織部門を新設し國民組織中央部の指導を受けつつ經濟團體を綜合的に組織する必要を認めたれたし

民間經濟團體組織化に關する件

一、民間經濟團體を二つに分け官營團體組織と民間經濟團體組織とし各種指導金融團體組織と民間經濟團體の聯絡に伴い我が國に於ける經濟團體の聯絡統制を強める爲め中央に綜合資源局を設け各種經濟團體の代表者を以て構成する綜合資源局代表者をして各種團體の統制代表者とする。(會議所の機能は八部を設置し各種團體の代表者を以て構成する綜合資源局の下に統制部を設置し各種團體の統制

牡丹崩れず (189)

竹田敏彦作
岩田專太郎畫

和平聲明の夜 三

その聲明、石黑は、聲明をおれて、孫子の呼びかけに、許一年限りの手紙を書いた。

発信のことで、さそ驚かさるでせう。

花瓶の陶器に飾られて、南京に立つた石黑が、そのまま帰国して消息を絶ち、今度と二年振りに、初めて呼び出国への音信は懐かしきお二人様のお手紙です。

思へば、上海から、転勤で海上の聲明を聲をつたまま、お互ひにもう二度の正月を迎へました。花は、今もあの時の蕾谷のお家にゐるしつて、此の手紙おお手許へ、嬉しくか何うか、それさへも心許ない気持です。

さて、その後御無人様には相変らずお変りもなく、昔のままの平和な、つつましやかな、水入らずの御生活をお続けでございませうか。それとも孫子様には御良縁あつて、他にお移りさでございませうか。

石黑は、ここまで書き続けるとあの夜時の姿ことの聲が、昨日のやうに思ひ抱かれて、世に聲ひられた悲しいほど子の深くその後も、変らないであらう心もとない明かな、懐かしく思ひ出さうに心もとなかつた。

「いや、それよりも先づ二人は、今も元気に暮してゐるだらうか！」

石黑は、他に悲しい気持がしていや、何よりも、心にかかつてゐるのは、お二人様の聲でございますか。もう長いことでございます。これだけは、電報でも、一刻も早く知らせ聲ひたいのです。もつとも、あれだけの聲を聲に反いて今日まで一枚のハガキも出さなかつたが、そんなことを申すと消極でせうが、それにはまだ申し上げられない事情の伏在することですから、これは暫らく不悪に付して、石黑の心を信じて頂きたいのであります。

次に申上げたいことは、孫子様のお父様様大像といふ方のことです。あれ以来も聲あることにその人の所在を探し求つて居りますが、どうした訳かまだ聲の聲が無く、何より聲の聲に添へないことを深く悲聲に存じてゐます。

次に小生も、今日まで、嘘と偽瞞一つせず、誠実に聲して暮してゐます。只今の仕事も、ご聲分は申上げられないのですが、もう聲み聲してみた。そして「これは慰問袋を送ろう」

一刻も早く、孫子様に聲ませて無聲の聲を見たかつた。

その翌日だつた。

「大人……」

石黑は、先づ家聲聲の音をノックした。

「お入り……」

「聲聲ですが、この手紙を出したい聲出ありますが……」

「どうれ……」

家聲聲は、孫子、孫子宛の石黑の手紙を見ると、微笑やうに、中聲に目を走らせたが、読み終つて

「石黑……」

静に顔を上げて、ちつと石黑の顔を聲聲した。

今日の主流

藝術家精神の轉換(三)

古谷綱武

かつて私は、ある外国人に風流は何かと問われたときに、それを相手が理解するように説明することができなかつた。あるひは、相手はそれを、聲聲の東洋のエキゾチシズムのひとつとして理解したと思つたかも知れないが私には、それを聲へ伝えたと信じへないのでもう一度聲み聲してみた。そして

「これは慰問袋を送ろう」

一刻も早く、孫子様に聲ませて無聲の聲聲を見たかつた。

その翌日だつた。

「大人……」

石黑は、先づ家聲聲の音をノックした。

「お入り……」

「聲聲ですが、この手紙を出したい聲出ありますが……」

「どうれ……」

家聲聲は、孫子、孫子宛の石黑の手紙を見ると、微笑やうに、中聲に目を走らせたが、読み終つて

「石黑……」

静に顔を上げて、ちつと石黑の顔を聲聲した。

れないように、聲聲や世聲の人を聲聲するのは聲聲聲のうちに、日本の聲聲聲の血のたぎを流してゐる風流の精神のたぎと、私に思つてゐる、近代文聲においても、今までのところ、一貫してこの聲聲はかはつてゐない

さういふ精神に生きてゐる聲聲家といふものを、ひとりの聲者人として聲聲してみると、後の行き方は、いはば、あの聲者の精神からだけが清しとする、あの世捨人の聲聲なのであるそれは聲聲聲からだけを清しとする、つまり身みそのところ、一貫してこの聲聲はかはつてゐない

さういふ精神に生きてゐる聲聲家といふものを、ひとりの聲者人として聲聲してみると、後の行き方は、いはば、あの聲者の精神からだけを

臺日・臺灣綜合版

新高山に大檜林

鐵道を延長伐採を計畫

名産・阿里山檜は不滅

【嘉義電話】阿里山後の命脈が後四、五年で尽き、その後はどうなるのかと云ふ問題は阿里山と然程不可分の關係にある高地万能の總大の問題である為、嘉林官廳の出張所は高雄州の熱心に基づき、本年度に高雄州補林仙松と共に檜、廣檜、樅の密林地帯百萬坪余を擁する大檜林を買収すると同時に、現在の阿里山線を延長してこの密林に切り込み呼うしに原始密林に密着しようとするのが伐採計畫に密着する密の唯一の

◇…白衣の勇士慰安會…◇　宮崎部隊出征服で去る八月二十九日外國水浴場で白衣の勇士を招き慰安會を開催し午前の休憩を除外して居る白衣の勇士一團宮崎部隊可濱…

新體制聯盟懇談會

臺南でも則應準備

【臺南電話】邊部として起る國民運動の新體制聯盟を中心とする新體制懇談會の開催に際し臺南でも則應準備に入つたが六日午後三時半綜合三…

奉祝記念大會

綜合運動會、美術會、音樂會

十一月下旬　高雄州で開催

【高雄電話】皇紀二千六百年を奉祝する高雄州祝賀實行委員會は目下州綜合運動會に於て準備を進めつつあるが既定…

伸びる防風林

虎尾郡下の海岸二萬餘間に

本年も植栽を計畫

【虎尾電話】臺南州虎尾郡では防風林を完成せしめ郡下に於ける海岸…

金庫に銀貨が唸る

東石郡下の産組倍加運動みごと奏功

新加入者が臍くりを吐き出す

【嘉義電話】東石郡下の産組倍加運動は…

名譽の戰(病)死者

【嘉義電話】…

木麻黃の街

臺東が植栽奬勵

防塵用に一本二錢で無制限配布

【臺東電話】…

國精參與會

きのふ臺中州で開催

【臺中電話】…

暴戻第三國を葬れ

虎尾で郡民大會開催

【虎尾電話】…

飛躍して二百萬圓

臺東廳來年度の豫算

【臺東電話】…

臺中州司法保護週間

十九日を中心に實施

【臺中電話】…

北斗信組と農倉兼營

役員會で決定したが利害再檢討

【北斗電話】…

大屯郷軍射撃會

【臺北電話】…

裏南投バス

一週間内には開通

【能高電話】…

倒れた樹木の手入れ奉仕

奉公日小賣人の美擧

【嘉義電話】…

醉客の通話聞き苦し

朴子局の交換手も自肅强調

【嘉義電話】…

眠る地下資源

臺東廳下で實地探査

【臺東電話】…

香料工場が大悲鳴

餘り落ポンカンが多く

不買を發表して一問着

【臺北電話】…

森林鐵道も大被害

全線復舊は三ヶ月

【嘉義電話】…

産組道路にバス

山手住民は開通待望

【嘉義電話】…

嘉義に葬儀堂實現

商工信組で資金調達

【嘉義電話】…

新住宅三百戸

愈よ高雄市で近く着工

【高雄電話】…

稅關にも相談所

海外關係者には福音

【高雄電話】…

市制準備打合

【花蓮電話】…

高砂族青年復舊奉仕

【臺北電話】…

再度、陸の孤島

臺東又復連絡杜絶

【臺東電話】…

各河川減水

堤防決潰の危機解消

【高雄電話】…

名産マサバ逃げる

養魚者には大痛手

【臺北電話】…

竹筏の連絡でバスが開通

竹山郡下の交通復舊

【竹山電話】…

慰問演藝會

【臺南電話】…

花街に精動の嵐

藝妓も手持無沙汰

【臺北電話】…

産組道路にバス

【新州電話】…

不德な劇場主

【臺南電話】…

嘉義警察射撃會

【嘉義電話】…

日糖野球大會

けふから二日間

【嘉義電話】…

地主に注意

【臺中電話】…

宜蘭青年校査閲

【宜蘭電話】…

目崎、井岡兩氏來中

【臺中電話】…

見舞金を獻金

【臺中電話】…

◇…高砂族青年復舊奉仕…◇　ジョウラの高砂族改育所見習生三百七十名出發【臺東電話】…

◇…白衣の勇士慰安會…◇　宮崎部隊出征服で去る八月二十九日外國水浴場で白衣の勇士を招き慰安會を開催し午前の休憩を除外して居る白衣の勇士一團宮崎部隊可濱…

◇…高砂族青年復舊奉仕…◇　ジョウラの高砂族改育所見習生三百七十名出發【臺東電話】…

◇…高砂族青年復舊奉仕…◇　ジョウラの高砂族改育所見習生三百七十名出發【臺東電話】…

決戦後援運動版

高砂族青年の大道場

農林國民學校の精進

〝日本人なら國語を話せ〟を嚴守

【中壢郡】新竹州中壢郡内の農林國民學校は、農林生徒の生活指導の一環として、農林生徒の生活改善の一端として

沿道民敬弔の裡を 高輪御殿に御歸還

故永久王殿下の御遺骸

御戰死の北白川宮永久王殿下

御寢眞上は〇〇飛行場御着の同殿下（右端出迎への多田北支最高指揮官）下は御憂色にとざされた北白川宮邸

【東京六日發同盟】四日、歌舞伎で賑はされた故久王殿下の御遺骸は六日午後七時十分、北白川宮邸に御歸還、御悲しみの中に高輪の宮邸に御安置、御遺骸は、この日立川飛行場中央の御休憩室に御安置、内閣書記官長の黒田書記官が御待ち申上げ、黒田書記官の間に北白川宮邸に入らせられた

空前の盛況を豫想

奉祝水上前記

紀元二千六百年奉祝全島水上選手權競技番組決る

二千六百年奉祝 全島水上選手權競技番組決る

大會要項等決る

臺北豫選決る

奉祝軟式野球要項

獨伊米ほか參加七ケ國

興亜厚生大會行事

來朝の四選手は？

期待される日獨伊三國庭球

一世選手を中心にハワイ最强チーム

來朝の拳闘代表決定す

奇想天外のハサミ

凝っては思案に能はず

評解 七段 小野田千代太郎

本社主催 日本棋院 五人抜敗退碁戰

(第六局ノ七)

臺日漢詩壇

魏清德

林萬福三連覇

關東プロゴルフ

續快男子 (143)

大島伯鶴 演
今村恒美 畫

現金賜野郎

男子の部

女子の部

中長距離

中距離

短距離

長距離

水泳

平泳

背泳

飛込

水球

競技種目

第一日目

第二日目

第三日目

第四日目

第五日目

第六日目

第七日目

第八日目

第九日目

第十日目

第十一日目

第十二日目

第十三日目

第十四日目

第十五日目

第十六日目

第十七日目

第十八日目

第十九日目

第二十日目

第二十一日目

第二十二日目

第二十三日目

第二十四日目

第二十五日目

第二十六日目

第二十七日目

第二十八日目

第二十九日目

第三十日目

第三十一日目

第三十二日目

第三十三日目

第三十四日目

第三十五日目

第三十六日目

第三十七日目

第三十八日目

第三十九日目

第四十日目

第四十一日目

第四十二日目

第四十三日目

第四十四日目

第四十五日目

第四十六日目

第四十七日目

第四十八日目

第四十九日目

第五十日目

第五十一日目

第五十二日目

第五十三日目

第五十四日目

第五十五日目

第五十六日目

第五十七日目

第五十八日目

第五十九日目

第六十日目

第六十一日目

第六十二日目

第六十三日目

第六十四日目

第六十五日目

第六十六日目

第六十七日目

第六十八日目

第六十九日目

第七十日目

第七十一日目

第七十二日目

第七十三日目

第七十四日目

第七十五日目

第七十六日目

第七十七日目

第七十八日目

第七十九日目

第八十日目

第八十一日目

第八十二日目

第八十三日目

第八十四日目

第八十五日目

第八十六日目

第八十七日目

第八十八日目

第八十九日目

第九十日目

第九十一日目

第九十二日目

第九十三日目

第九十四日目

第九十五日目

第九十六日目

第九十七日目

第九十八日目

第九十九日目

第百日目

第百一日目

第百二日目

第百三日目

第百四日目

第百五日目

第百六日目

第百七日目

第百八日目

第百九日目

第百十日目

第百十一日目

第百十二日目

第百十三日目

第百十四日目

第百十五日目

第百十六日目

第百十七日目

第百十八日目

第百十九日目

第百二十日目

第百二十一日目

第百二十二日目

第百二十三日目

第百二十四日目

第百二十五日目

第百二十六日目

第百二十七日目

第百二十八日目

第百二十九日目

第百三十日目

第百三十一日目

第百三十二日目

第百三十三日目

第百三十四日目

第百三十五日目

第百三十六日目

第百三十七日目

第百三十八日目

第百三十九日目

第百四十日目

第百四十一日目

第百四十二日目

第百四十三日目

第百四十四日目

第百四十五日目

第百四十六日目

第百四十七日目

第百四十八日目

第百四十九日目

第百五十日目

第百五十一日目

第百五十二日目

第百五十三日目

第百五十四日目

第百五十五日目

第百五十六日目

第百五十七日目

第百五十八日目

第百五十九日目

第百六十日目

第百六十一日目

第百六十二日目

第百六十三日目

第百六十四日目

第百六十五日目

第百六十六日目

第百六十七日目

第百六十八日目

第百六十九日目

第百七十日目

第百七十一日目

第百七十二日目

第百七十三日目

第百七十四日目

第百七十五日目

第百七十六日目

第百七十七日目

第百七十八日目

第百七十九日目

第百八十日目

第百八十一日目

第百八十二日目

第百八十三日目

第百八十四日目

第百八十五日目

第百八十六日目

第百八十七日目

第百八十八日目

第百八十九日目

第百九十日目

第百九十一日目

第百九十二日目

第百九十三日目

第百九十四日目

第百九十五日目

第百九十六日目

第百九十七日目

第百九十八日目

第百九十九日目

第二百日目

ノに患疾性膿化
基一＋基四
劑ドミアンオフルズ
ルーティフタスア
ASTAPHYL
円六錠〇六 瓶〇五円三錠〇三
唐橋京實
堂生資

現金賜野郎

氣吐虹。不世出。英雄。愛國志。
勤王大義表。斯中。
過半屏山　王柄南

黒雲奔雨。雷鳴々。酒旨秋鍋。
出水音。三度半。屏山灰。過。
愧無。句。贈山。暫。

健康は國家の威力
戰つてゐるのは、戰場の將兵ばかりではありません。近代の總力戰では、銃後の職場や家庭にあつて働く事も、戰場で戰ふと同樣に大切です
それ故、國民がこぞつて丈夫になつて大いに働いて國家の威力を增大せしめる事が必要です

V・AD補給の必要
一體日本人は、習慣上外國人に較べて動物性脂肪食を攝る量が少く、その爲それを補ふ爲本劑の如き優秀なビタミンA・Dを服用して健康保持に資する必要を生じます
特に注意せねばならぬ事は幼小兒並に姙婦のビタミンA・Dの不足で人的資源の重要な折柄、その補給を忘れる事は出來ません

毎日二球が保健量
本劑は小粒ながら
A……五千國際單位
D……壹千國際單位
といふ斷然たる高單位を含み、兎角失はれ易いAの力價は、理研獨自のグロビュールを以て保護してありますから、僅か毎日二球の連用で奏効的確です
肝油の如き服み惡いことはなく、お子樣にも好適で各御家庭に必須の榮養劑として推奬せられてゐます

一月量(六〇球)　二圓
三月量(一八〇球)　五圓半
六月量(三六〇球)　十圓

總代理店　株式會社　玉置商店